

タイ タマサート大学総合研究所セミナー出張報告

タイのバンコクにあるタマサート大学 (Thammasat University) のシリントーン国際工学部 (Sirindhorn International Institute of Technology: SIIT) において、総合研究所セミナー (TCU-SIIT Research Seminar) の一環として東京都市大学で行われている研究の一端を紹介し、タマサート大学と今後の国際交流を進める端緒を開くとともに、AUN/SEED-Net および Chulalongkorn 大学の視察を行ったので報告します。

1. 出張者

総合研究所 高木研一 所長、三木千壽 特任教授
シリコンナノ科学研究センター 丸泉琢也 教授、澤野憲太郎 准教授
機械工学科 藤間卓也 准教授

2. タマサート大学総合研究所セミナー (8月21日)

セミナープログラム

- | | |
|--|-------|
| (1) Introduction of Tokyo City University and Advanced Research Laboratory | 高木研一 |
| (2) Research Activities at Research Center for Silicon Nano-Science | 丸泉琢也 |
| (3) Developments of High-Performance Germanium Channel Devices | 澤野憲太郎 |
| (4) Development of Alternate Materials to Cemented Carbides | 藤間卓也 |
| (5) Bridge Health Monitoring | 三木千壽 |
| (6) Development of Maintenance Planning of Corroded RC Structure in Thailand | |

Dr. Pakawat Sancharoen

セミナーは SIIT の教員および 3, 4 年の学生が聴講し盛会であった。SIIT は国際工学部として授業はすべて英語で行っているとのことであり、学生からの質問もきちんとした英語でなされ、東京都市大学も今後学生交流等を図るうえで参考にする必要があると思われた。



TCU-SIIT Research Seminar 参加者

3. JICA AUN/SEED-Net (ASEAN University Network/Southeast Asia Engineering Education Development Network) 事務所訪問、チュラロンコン大学の視察 (8月22日)

Chulalongkorn 大学内にある JICA AUN/SEED-Net の事務所を三木千壽チーフアドバイザーとともに訪問、小西伸幸副チーフアドバイザー、白水健一チーフコーディネーター、奥井利幸副チーフコーディネーターに面会し、アセアン工学系高等教育ネットワークプロジェクト (AUN/SEED-Net) について説明を受けた。AUN/SEED-Net は ASEAN10 か国のメンバー大学 19 校と東大をはじめとする日本の国内支援大学 11 校がネットワーク型協力により、ASEAN 各国工学系高等教育機関の強化と工学系の人材育成を行うプロジェクトである。このプロジェクトは来年度から新たな段階に移行し、参加大学も増えるとのことであった。

主な活動として下記の活動を行っている。

- ・日本・ASEAN 域内の留学を通じた各国大学の教員の資格向上
- ・ASEAN 域内大学の大学院プログラムの改善 (教育・研究能力)
- ・ASEAN 域内大学の大学間のネットワーク強化

その後、Chulalongkorn 大学の視察を行った。



JICA AUN/SEED-Net 事務所にて

4. まとめ

今回のタイ タマサート大学における総合研究所セミナー (TCU-SIIT Research Seminar) は、シリントーン国際工学部 (SIIT) の教員および学生の多くの参加があり盛会に終わることができた。さらに Tawee Chaisomphob 副学長との間で、交流協定締結に向けた話を進めることで合意し、国際交流に向け大きな進展があった。SIIT は、学部の授業を全部英語で行っており、今後三木特任教授がチーフアドバイザーを務められている AUN/SEED-Net への参加を含め、学内の活性化に向けて参考にすべき点が多くあり、非常に有益な出張であった。

総合研究所
所長 高木研一